東北義勇軍招琴院上

北支那の軍閥關係

危いかな學良の運命

海玉祥 - 張家口

錫山高山 - 山西省太原

輕復架 -山東省济南

張學良

始した連横であるが套哈 等継軍の處理に對し苦感に隔つて 急きつ、あり現在では急に攻撃運輸を完了し流艇英軍は 上派をなる態度に撃退も今中これ の土民を使役し防悪陣地の機要な出動を請願し韓復要は を目前とするものでおり割門政策 軍の指揮に離つてるる機械で同なる移動につれ反振系の 棒艇は河北省に兵を入れ地繋機大 ある事判明、何松戦は非瀬河では、自殺」山海側事件後駆退、動すると電報して居る、これ等各 に叉案二十般の引令部は北東河では、自殺」山海側事件後駆退、動すると電報して居る、これ等各 に叉案二十般の引令部は北東河

日本軍に停戦勸告

くも脱れ自海鵬敷を後に登河以「は逃亡し今や楽日の一途を逃らる。本事に掩襲し郷で三日の一戦に「蘇起何極端の部ドの大半は戦光又錦州七日豊」撃以に使熊されて「西に敗走の徐懐なきに至つた第九

此際意味をなさず

英東洋艦隊司令官の申出に

津田司令官の言明

当し我が山澤鵬軍では磁勝の結集七日親これを記より我が第二選外艦隊引令官澤田少將に對し

る支那軍策九族の司令部に海陽

ご連絡

陣地を構築

非張系軍も移動

但し目的は地盤擴張

學良に對 的援助決定 武器彈藥補給を考慮 界 本 餘 人行要 治代 賽本 簡 人特報 強武 好 本 人東印 地番一指列爾公東市連大 社群日洲海賊者武锋所行實



に意見一致し同時に武器彈藥を至急考慮す野し學良を更に督勵して積極的に抵抗させの代表として守職養早した態交換力参加し中央の愛肺を求めた乾、朱密德、当在低を撥数し山海關事体に就き協議したが、要

『北平八日後』撮影良歌近看より 他の振大を構采するに登つた、面 とする今日もしこのまないを実践とり熟業指示を乞 と地では一日をの事であることが明した、即ち慰良、求めたが時候に違くこの不能事を として北平に仮を呼び寄せ記憶を 現地に唐たならは素る事件は実 歴史の後に、対したと、看に動したとして北平に仮を呼び寄せ記憶を 現地に唐たならは素る事件は豪全 歴史に横に変してして北平に仮を呼び寄せ記憶を 現地に唐たならは素る事件は豪全 歴代に被化した機様で からせ 高線を冷使に決定してる しなかつたらう今次の事件は豪全 歴代に被化した機様で たところ[編々] 日をの事性変し 大中央全権である事件は豪全 歴刊に (何をかはた) を知り接近終史の意味 たところ[編々] 日をの事性変し 大中央全権である事件は豪全 歴刊したと、看に動したと、るの事とは解析が表示してる しなかつたらう今次の事件は第三 依頼したと、看に動したところ[編々] 日をの事性を表し と思慮の難と流つてる。

學良軍の對日新陣容

湯玉麟を熱河副司令に

山海關の流言

支那人動搖す

前非を悔ひ

何柱國態度軟化

某國武官に泣きつく

【南京七日後】今朝入京し蔣介不等と山海開問題に就き需要協議

山海關事件を惹起

北支那人に怨嗟の

語會出席および演繹境で問題その けふ上京林滿鐵總裁 全く學良の獨斷で

うらる丸で出蒙したが八田副郷蔵 る丸船上の建芸役、牧郷産保航幣同八日出観の 月末日の建

両武官に事体の原因新連を説明 は七月山海螺駐在の英、米、佛 は七月山海螺駐在の英、米、佛 實情を説明 我警備隊か

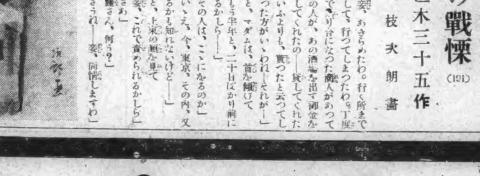
日露貿易

鶴見埠頭

式で日本倉庫に参れるわけである。 産職は投資の形式か又は貧臭の形式が又は貧臭の形式が又は貧臭の形式が又は貧臭の形式が又は貧臭の形式が

期待されるその機能

八田副總裁





直木三十五作

満蒙の戦慄

米市場休む

政府も遂に決意か

引受分は交附公債發行

武富參事官

増資案の上程

選日満員御禮のため料金特に左記の通り 所五

衆皇島から避難に

九

五

Ŧ

長平丸に便乗し着のみ着の儘

海務協會に收容さる

日

のの我が居舗民中五十七名は<u>繁極機能速速</u>医三郎氏に引導され七日常島より特別に悪統され、 比郭寰と同時に萬一の場合な考慮して直に秦皇島の我が守修隊に勃起戦いて軍艦〇〇に建

東亞會館の

罷業解決

生花師匠宅に强盗

「警察の者だ」と様子をさぐつて

舞戻り拳銃で居直り

三時二十分大連へ入港間七時四十分大連海粉線

/者のまゝ小さな手荷物な一つ二つ提てゐるばかりで内一名の鮮婦は高熱に浮かされてゐいふと殆ど婦女子のみで男子は選挙氏外三名のみ、内地人二十四名、終人同臘三十三名では無事上陸、山縣無り海豚総勲律政役者に落ちつき市の世話を受けることとなつたが同

直に重役館の艦上学安氏に跳して事安支配人な罷免するに実

範笥の掘込から日本銀

鄭桂林討伐

智見し職役情の決定を 歌所においてダンサー代 歌所においてダンサー代

支那側挑戦態度に

今時四時三十分ごろ大連響道版、一般鬼職刑事の一般に沙洲

戦悔ルン

拘引し嚴重に取調

有力な容疑者を

人は打ち驚き「三階に金

身に危險迫る

引率者の渡邊氏語る

始軍陸 式兵觀大 聖上陛下御馬上に 一爽と御閲兵

やに感光療として豚リ美ゆる代類のの大観兵式はけふ記色のも 兵指権能木原清中勝の指揮の下富谷各入口より進入、九時半議 光楽の近衛、第一開師順の線鉄

宮城神出門機田門前より引送者

秦皇島の邦

先衛陸下の撤御を待ち奉のた だ、各島族既下を始め参りが 首相、荒木陸相以下陸海軍諸星

巡を終らせられて玉座に御楽局

され石田仲後武官の御先票で終 ケ代のラッパ各部隊一帯鉄曜の 焼きれ破車等馬自動車幣長の 原第一職隊より堂々分列式は際 がある行邀マーチにつれて近衛少 御の軍業隊は楊中央に遊み勇士 がは光楽にみちて御前に次か 木下各大佐機隊長と

中外に輝く皇軍の武容堂々

代々木原頭の壯觀

多大の感激と緊

鞍中軍歸

引率され八日入港のは A て帰癒したが戦績につ

寫眞界新發明

暗室が要らぬ

情もくも八對五で一向戦三日に顧問

職二本○五三五七三▲一

「一年へ一千種一本)八四六一五 「一八九七八 「一八九七八

双葉學院內

鞍山署で

鹿兒島縣出身

日慰靈祭

カポネ再現 思い切り



單身應戰」 東中道巡查殉職 昨夜鞍山柳町に匪賊

裝甲列車が

東官屯に放火

「酒の店」で 無の鉄道 無流なる

一月十五日迄入墨許可 認 滿州自動車學校 墨斯送星要三錢郵券 唯一 認 滿州自動車學校

御禮大提供

運轉手養成熟地取解へ派遣確實

大連市北大山通十四番地

満豪新天地に活躍せよ

いるとされてゐる

特等三千圓の

當。籤。番。號

の人類なかつさらつ 二等人各五百圓三本)四八四七

五人八

大賣出し景品の抽签

日午前十時から大

エキジビション

大會開催

日五

や面白味の用意が 表 代 山

キッ

壯快、噴飯、爆笑、至藝の極致

1午後六時永眠致候間此段御通知に代決員(儀病氣の處養生不相叶奮臘二十 公成

五千圓のひろひ物

頭痛にノーシン

子供百日暖感胃心特効連布

稱毛糸 監體調 山本洋

行

信濃町帝國館筋虧

内容本位と實力の

(日曜月)

その時、人足が聞れ、近づい既はないお子。

とく身を驚らして、二人の手元お子は狭心した。彼女は飛鳥の

東京の興行界

九三三年度のラヂオ界の一大

セン

七

ション

ムビ

チ

オ!!

コロムビア蓄音器並

3

0

優秀さは天下

周

コロムビアC-85號

定價全六百五十團也

0

事實で

コロムビアラヂオ

6 蓄

コ

優さ

3

3

ぬ優秀品

過般人荷致しましたコ

4

Ľ T

ラ

ヂオC.

八一號は

いっては満む



日

國

佐敷と製蔵は脚を見合せた。 とも迷った。

で自分の頭の明りし

獨逸で上映

は手前に打たせて下いった種の手が立て下

女情痴

KOREDA

3

大連代賣店

명명

学館マバースモメリヤ

特許

流御期

流行ダンス草門結婚用 各で節向新形御履

新着

三福屋

履物

*店

言うといいまするのでくがいまれていると

通荷揃…

色八特別

元賣發

洗ッテ縮マヌモメリヤス

早い美容・

無上≥光榮 登錄商·標 事·養特許

一はイワも町と

保御用意に

婦人病皮膚病神經痛

〇ハッ

著 映 症 ドイツミン発表:

では早速

を

疾症病化

4 古 里 * 武藤紅龍藻品都

頭が働かな

.7 (在庫豊富)

直輸入卸商

6

型にはまつたアイロン あきられて来ました物さんの サロンすぶらんはアラモード のウエーがか考察に出します お上品な日本要も致じます

アヒムロコ

コロムビアーC81號ー人球式

◎超へト

4

1

2

セク

ウェッ

◎强力、

銳感、

なき最新式ラ

Columbia

ヂオ

◎新式チ

ウブス

ブ

ル

の新式ハ

T.T

三年夕

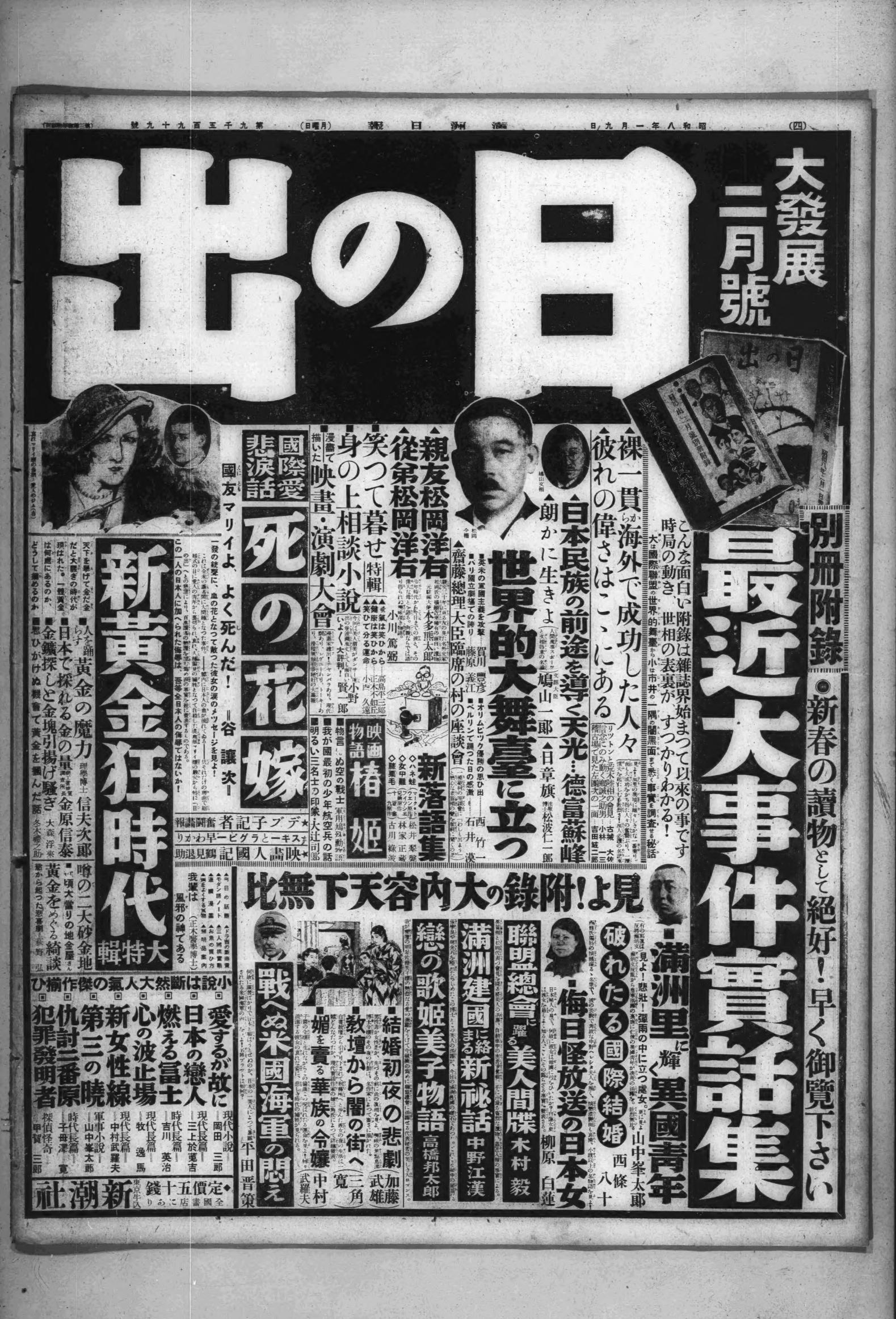
ムビアラデオ蓄音器

米國より唯今入荷しました一九三三年式コロムビ ア
野
新
著音器でありましてラデオは上記

〇 一號と同品であります 八

来ます 十二吋廻轉盤を有し長時間用レコードをも演奏出 音量は雄大にして褐色マホガニ トはコロムビアの名を恥かー

其の音質は清朗、 めぬ逸品であります ー仕上のキヤビネツ



満洲國の對熱河

力針

印刷般

不良兵匪

医臓不良長肺を継續でしめんとするもの、短く前して水い間帯燃沫式に苦しの抜いた複等者氏も變臭の運命が最後に近づき衛民の大部分は撃敗、潔玉鹹及修泉車院委兵峠等の聚職が衷心憎み日職耐断型の大々協計使を願い、その援助を得て省民住の東京と総合して積極的抗日態度に出て湍洲風の治安を攫配せんと既にその實行に着手してゐるが湍洲廠の王道政治を襲散を決し、正規章の不重を出動、熱消省内に選入した反湍兵脈を展しに最後の藻種さとして熱沖の湯玉鰈 かして反湍原脈を及た探らしめ正規章の大車を出動、熱消省内に選入した反湍兵脈を設し、正規章の水車を出動、熱消省内に選入した反湍兵脈を取し、正規章の水車を出動、熱消省内に選入した反湍兵脈を取した大阪戦から北支那一常に反張機運が震塵となり從つて撃曳の立場築道するのし喉時間の間壁とされるに至つた、この情報を

行する等機感を纏めために供配は住む家を追ばれ喰ふに食なく家下十七度の寒氣の中を発出の間を依徳し凍死するも悲惨と。熱河住民 を戸外に追び出し家を乗還し之を奏いて暖を取り家畜を載って等と、 「錦州八日養」素質労ぶな熱河軍は絵料不渡のため民家に聞入し

画の形成又は満洲順下に加入の機運が濃厚に動きつゝある
画の形成又は満洲順下に加入の機運が濃厚に動きつゝある
画の形成又は満洲順下に加入の機運が濃厚に動きつゝある

殉立侵害には斷乎處置

○團司令部 當局の意向

米公使報告

山海關善後交渉を

日支兩軍間に開始

に意見一致し何柱殿は日本事代表一【天津八日餐】何柱殿は撃災の内

何柱國我代表と會見

落合隊長談

の海省の進退問題はかれて大権の定年議期となるので

根の進退をはいている。

政友會の

が十六日以降臨時政調部會を開

竹田課長挨拶

金官並に小漢多謀長、関村参謀副長初め司令部谷課並に在京各部隊

権来無りは所認高数の常道論者に

四個の互帰は政策の行論りに明かれたやうなものだらう、

フアツショ運動

既成政黨の大動搖

滿洲國國有財

日決議案を続り 盟 の威嚇的態度 が政府心强硬決意

は、 した調を職能をかぶしておいます。 とでであるものと対してあるが日本に の数も感覚にお歌する満洲版の存し であるものと対してあるが日本版。 であるものと対してあるが日本版。 を事態を見合る交響の誹瘍に関し を事態を見合る交響の誹瘍を高しな。 を事態を見合る交響の誹瘍に関し を事態を見合る交響の誹瘍に関し を事態を見合る交響の誹瘍にした。

帝職飛行隊のニルシエ氏は八日午 英ニルシエ氏

發滿

天津に急行梅津總務部長

山海県に赴く管である 山海県に赴く管である 山海県に赴く管である

一の施設に使つより架る 無流をかけ資族院が全職的に が高いては何等決定を見ないが が高いでは何等決定を見ないが が高いでは何等決定を見ないが

東京八日養】陸車は山海陽事件

\$

非ルなの

閣議の諒解を求め親任式は午前【東京八日發至急報】岡田海相

トトラの定年本別となるので本事後 つたので本事をは今日二十日をもつて現在 これを開発性に今日二十日をもつて現在 これを開発した。 くそ

定に至るま

界権成その他に當

得た ものではなくそ

機の動脈硬化は最近一九〇を輸へ動は以上の如く至く同田海根の病。 | 第二十日準備役職人を機に決しな 豫算總會主に

相と政友言解都の間に介在する政権と政友言解都の間に介在する政権を関する。

氣

倒閣近し 政友會の觀測 【東京八日後】公正會は二十一

聯盟ニユースはラヂオから

連 連鎖街 銀座通

閣議を九日に繰上げて行ひ

昭和點部例會

電策その他政局問題につき意見交。 一日午後二時より傾動を開き難識 二日午後二時より傾動を開き難識 一日年後二時より傾動を開き難識

研究會の準備

所に ・ 東京八日教』 ・ 東京八日教 公正會總會

ライン お召し心地はゆるやかにしつくりと of will as I william 設.

計他山物

では八日午前十時より天津日本職長の漁輸は北支を含むの離あり院 成の漁輸は北支を含むの離あり院 成の漁輸は北支を含むの離あり院 天津の觀兵式

記者團視察 津縄務部長を天津に無

貴族院の

對議會空氣 八日發』休會明



製作教育元 買上げは…… 灰市極級个種町

南 滿洲 地特 電 氣

販賣所 元總 全 滿 各 地 特安東、鞍山、各 各支店 電氣株式會社

ハドリン62型



(議川館氣鑒)

ヘテロダイン式



ジャクリンベル27型

七球スーパーヘテロダイン式 ベントウド球使用

優秀ラヂオ提供 嘖 k

〈日章旗

山口特派員標

自然的解消 統制經濟論の

說

内以行十五十分とは傷中

計部候補生制度を

を見ざるため文化施設においても 連々として遊えない状態におつた がオロンバイル事件を軽微として がオロンバイル事件を軽微として いよく一興戦の根絶を見、治安も

に催眠の横行か見、治安の喩定

不動產肩替資金

貸出の條件

内地朝鮮の例に

全部一齊徴兵ごして徴募され

成績優秀者を選拔

多門師團長以下

仙臺に凱旋

市民の爆發的歓呼

以上を総部候補生有責権とは市民の凱旋吸費の提切され人態後に於て中等壁とは市民の凱旋吸費の提切 興安省内に

郵務管理局

電話】頻宏省内はその地中 **辰產物檢查機關** 統一の氣運

滿鐵商工課で研究

新京 八田副總裁

財政警察隊組織

脱税者、暴利を食る惡徳 徹底的に排

關稅改正案

調査會の研究進捗す

イだかと言ふと映してそんなこと 、消り易い方である。その関係に七 結核の 楽は比松にも外面に ・ 野に勢く、又乗はのやうに新

だから肺経核の能財として しからば結核患者の悪情素

としなければなられ、好間形がかとして何が連ばて対果があるかと に及ぼす作用とはどんなものかと その整整價値は増大なるものがあ Aを含むし、(単化學研究所養表) 理研ヴィメミンAの肺結核

五側といふとどうかすると附 ではないか、又呼吸ゲイ か、どうして驚悪は、悪かに 安いことが楽賞なのだから戯 ではないか、又呼吸ゲイ タミンAは肝油中からそのエ フセンスたるヴィタミンAの クを摘出したもので、原料と 製品との差があるのだが、

トンから来春、式に参照した。

といふの外はない。しかし年一橋といふの外はない。とは無いとは一様にです。関係にです。関係 一気ではら無利や

築養療 拠し組被治療の保幹 理職ゲイスミンAのみで、理職ゲイスミンAとして歴史に認められてるるとのは単化機般実際の高機機関東、ものは単化機般実際の高機機関東、 さに越したものはな

| 牛島部士の資験

元來縣絕樣江北都上縣小斯

其出勉强·保管確實

汉 尿 器 病 开上醫院

の抵抗力をうまく

八五五萬州同じく輸出機械一、七十一月中東洋よりの輸入機械二、十一月中東洋よりの輸入機械二、一月中東洋よりの輸入機械二、 利用して病氣を癒す ◇肺結核などにも應用される

世は極次かなもじ萬

の凱旋引揚に際し、其中の腹壁

自分の病氣は★ 自分で治るやうに ★出來でゐる お作用なることを教師し、メチニーの作用なることを教師し、メチニーのより網融を登り数す作用のあったとを観覧し、メレーベル氏は、高ことを観覧し、メレーベル氏は、高ことを観覧し、メレーベル氏は、高いのでは、大概線像が抗戦素を敷出する科学

す。しかし人際の抵抗力といるもの原因でこの作用が弱つてある場のであります、その場にもつて相差し、又何等かの原因でこの作用が弱つてある場合があります。その場にあたら様

ーリッチ氏の

力を重要視して来た。 凡そいかなる樹脂を指すに

あ力を映像にすることが出来れない。 では、「おけったいは、またない。」

がはて抵抗力を増進し、健康の

個金となるのでわります。

度貿易 カの した(一千九百

立分験機率の改正にこれを揺離き継慣

鐘紡株主總會 郷行は七日公正朝 親は出ない響だ、脚の

かでは日本軍と単を職したくないの他がをよく知つてゐる▲故に内 の他がをよく知つてゐる▲故に内 価値を加つてゐる▲此人情で、白 も層れず、強く振り強く出なけ な異々、属々れる船根の外策に置 でない、総検は人間に総検戦が がはつただけで成立するものでな がはつただけで成立するものでな が、総検は人間に総検戦が

治と油肝鱈

はザイタミン人中の計 はサイタミン人の製名と は千分の一に過ぎない。だか に千分の一に過ぎない。だか ら肝御髪飲者はこの千分の一 のガイタミが人を撮取するた めに、無用の夾種物とあの心



電話八三 五番

三部三(西広場が)

療病上の新しい見解・◇

山海開戦勇士の遺骨

の那種は早春田高等様でいる。

「職職工事、職大集格部・大集格」の工事にとつては職職とは成はれ 無事調工事、職大集格部・大集格。の工事にとつては職職とは成はれ の八チームである、借一日油酸の一種水配キックオフで解析、水配は

組合 せとなり工業は第一 殿大グラウンドで

至國高專大會を觀る

専ラガー

の健闘

大差が以て大勝

親閥を拜す

○単機五十七 数十機、八八体線十機は立川線氏三年の新春な一行単校乙式体線五機、甲式膨勝四

盛大を極めた觀兵式

上選手權

けふ鏡ケ池リンク

司会都を光跳に四條剣車で総州者、縁食締結の上〇〇に向け南下した 職隊以の一勝年に置りその用令戦とも見られ一大的党が行はれるとしてゐる 職隊以の一勝年に置りその用令戦とも見られ一大的党が行はれるとしてゐる の一勝事に置りとの用令戦とも見られ一大的党が行はれるとしてゐる の一勝事に置りとの用令戦とも見られ一大的党が行はれるとしてゐる の一勝事に置りとの情報に依り我職州〇〇郡職は三宅職長指揮の下に八日午前六時穂間を指 我総州〇〇都隊は三宝隊長指揮の下に八日午前六時朝間を働いて出動

学杜軍を爆撃し 八見部隊が七日夜に

【安東電話】爆発したと解へられ カ頭に在るも無称方面に逃亡に無職を申込みで来た、時代のた 順の激ありとのことであるがの自僚に出動中の遠山関那隊に新 しとの収益く其の部下の一部の自僚に出動中の遠山関那隊に新 位じ職い がは、東部によれる風景の歌本部 に申継したるに特地を風景級に送 れと汲載、今日中に風景級に送 かき、東部では無景級に来る 野となった。東部では無景級に来る 野となった。東部では無景級に来る 王德林逃亡 不逞團を掃蕩 家龍街蟠居の

明なるも立山と最大の間が指領し が二百名の冷塵な行つたところ流 のみまれ違になど、同都はでは武 のみまれ違になど、同都はでは武 日鮮滿人の 協和村 臭家荒に建設

」超の使者が

歸順申込み

資清から廣瀬將軍に

「本天電話」 満洲 裏壁 以来日本町 を 「一般」の保護な受け非常に安心して居 を 「一般」の保護な受け非常に安心して居 を 「一般」の影響が出来た腕書の意味か も なだ附げ 実 変元、 馬三 来子その 他の記行に 日本館 「一般」の意味か を 「一般」の意味か も なだけば 「大き」の意味か も などは 「大き」。 と が出来た腕書の意味か も などは 「一般」の意味か も などは 「一般」の意味か も などれば 「一般」の意味か も などれば 「一般」の意味か も などれば 「一般」の意味が も などれば 「一般」の。 も などれば 「一般」 は縁起の捜査を織けてるた折柄七

を見べたが、二ゴ

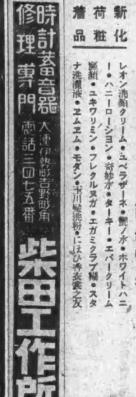
毛髮榮養料

を能し機械に前生 東十四名を以つて職権したが総 リカ戦動艦したが総 リカ戦動艦したが総

品粒化

電話六六〇六番

局





東京特電七日酸」 高に於ては寒る十一日午後六時煙 部に於ては寒る十一日午後六時煙 が同季町大阪ビル倉堂にて新年宴 が同名出席常見の交換 が同名出席常見の交換

野村県氏を始め岡澤は

玩具のピス

を

員屋と生花師匠宅の

求め强盗

女樂

正義

團支部長に

満洲國人が就任

主盟酒井榮藏氏東上

病淵 生徒募集 與文明或用文明書 (規則書號等三段) 聖學 與文文的語及故擬 英學學 英雄樓 簡單の御食事の御食事は特

池田小兒科門醫院

連特約店信讀斯藤

解決の端緒

八相ご黒ソスト 鬼三刑事) かっ

荒木大尉の

北京料理

御下賜品拜受

學研究所

應用流經劑





海同風

防に絕對機威 治療と性病験

三の一介の

毛髪に栄養を與へ艶やかな色澤を加へる

情別**宴** 十一日出發

海

と空とで

67

高杉晋一郎作

壯絕遠藤中尉の戰死

選慮業選氏こそまさに共鬼神をも泣かす異歌なる行動によつて遂に名響の窮死を遂げた事神である戦史がいるどられ、この間意多の陣頭美談、脏話が秘められてゐるが、わが第○○隊機關銃隊中尉・総総の避戦を復け奏需な艱戦を極めたが、これが爲めわが忠勇なる兵士の尊き血をもつて赫々たる。 山海関にて相澤特派員 | 難政不豫といはれた萬里の長城に帰続される山海側の戦闘は

消防出初式

各地で擧行さる

懸賞捜査

派順で紹興酒

職造に着手

成績次第で大々的醸造し

教練を参観

公主領の盛況

十二月業績

はのでかる、またに内戦方面の昭和七 を度における継次度によっと会議を使いからが、率天における継次度によっと会議であるが、率天においる施工方面の かるが、率天においる施工方面の かってかる、またに内戦方面の昭和七

奉天商工議の

利用者激增

創設以來のレコ

た。親父がアルジョアなんだ。 自ら自分に責められる此の頃。 こんなことでは不可ない、

婚する氣はありませんかし 解かな日調だつた。

元東京島編次學校主任 同校本科出身 **鹿兒島鍼灸療院**

髪の化粧は 君が代から 現代第一の 本品の大特長 評判です

美しいお髪

思はず見惚れる

陽春は若やぐ

協關銃を引抱へ 敵の塹壕内に突入 間一髪わが軍の危急を救つた

城かうけた期 アットいふ間もなく手に持つた機 着一同倉庫において脳変を張り松った山海鶥の 我が遠藤中尉は間一髪これを認め 之を以て本年の出初式を終り關係 出**初式** 撫順消防除

教員失綜事件 依然手懸りなし

~迷宮に入る

追悼法會郡長

なくなつてゐる此頃だつた。それ 「何なんです」

君が代本舗

業

母の類な見楽めた。殆と理解し継

慢性痼疾な

胃腸病

頭痛にノーシン

醫學博士

話七七七六世

入院應需

安富級明

信濃町市場前



襲はれ殉職 滿鐵派遣員

うやら不機嫌にしながら片附けて しまつた夜ばつた。 裏は利に向かった。

戰死勇士に香奠 葬儀委員等感激す

町尻侍從武官

安東發歸京

電

動く裏の顔を

連 JOAK

枚送るり

京了〇人名

+++; 链接线 る支那軍第九版の司令部に海

陣地を構築

を登録とするものであり新四政策 等雑事の處理に對し苦嬢に陥つて

日本軍に停戦勸告

此際意味をなさず

英東洋艦隊司令官の申出に

吉氏(對露輸出組合常務

津田司令官の言明

但し目的は地盤擴張

武器彈藥補給を考慮

に意見一致し同時に武器彈藥を至急考慮する默し學良を更に督勵して積極的に抵抗させるの代表として今朝養早上的交通と参加し中央の機脈を挟めたに幹、朱壩徽、子有任を振致し山海鵰率体に蔵き協議したが、撃退幹、朱壩徽、子有任を振致し山海鵰率体に蔵き協議したが、撃退

全く學良の獨斷で

實情を説明

伊藤臟審查役

我警備隊か

に日愛と言地我が警

山海關事件を惹起

ける上京

學良軍の對日新陣容 《寫眞上蔣介石、下張學良》 南京七日後』今朝入京と解介石等と山海間問題に就き軍要協議

京特電 張樂良は出海 線に、第三線の完備隊として融震 元を送り兵器環要での他級定果職所するものと判職して兵な 海軍の總計部には裁判を任命して主線に配備して東な 海軍の總計部には裁判を任命して、 とし、 大田 (本事) 海野車の總計部には裁判を任命して、 とし、 大田 (本事) 海野車の海川会に、 大田 (本事) を 大田 (本) を 大田 (本 非張系軍も移動 山海關の流言

脆くも敷れ虫様腸液を後に確薄以っは適じし今や薬はの一途を日本草に施験し続て三日の一般に一般起何柱臓の部下の大半は四年の一般と一般とした。

某國武官に泣きつく

湯玉麟を熱河副司令に

何柱國態度軟化

日

期待されるその機能

てゐる、從つて離見埠頭完成

北支那人に怨嗟の聲

軍の行動は極めて正

日露貿易 今井氏來連

に消り満懸本社をはじめ旅大各方産課長は四日来連行。中満籔理事で ちあるの

新田より、も だけが、かが

木三十

Ħ.

の戦慄

戦府は地資被引受分に難し交附公権要行の心前である 上程の観線等となり中旬林、八田正訓機裁の上京を待つて急速に間野進展を見 上程の観線等となり中旬林、八田正訓機裁の上京を待つて急速に間野進展を見 で地資被引受財産その他の関係から政府も上程に難色あつたが満難順の説明に 変大な歌焼事業の資金に沿つべく埋資の必要に迫られ本食識上程を希望し誤解。

此に努力してゐる際とて何柱。

武富參事官

府も遂に決意か

上程

引受分は交附公債發行

会の野栗に武き悪護の等である とは八日午後室山川森に高橋敷他 要は八日午後室山川森に高橋敷他 米市場休む

(-)

段供稿 - 天津 - 三四省太京

北支軍閥系統图

馬玉祥 張家口

輕復禁 -山東省济南

軍事委員会北平分会

北支那の軍閥關係

危いかな學良の運命

社長さんはお人好し

版本日聲發全作特超トン

卷渦さ心野さ戀……愁哀む秘に裏の利勝のそルーボトツフ・ンカリメアな快點

日満員御禮のため料金特に左記の通り 五

八田副總裁

けム發新京へ

大権をかさながらに取出で参加の機・関連が形の

乗ら、ことも、参照土地不安内、それに、極常辨償が高いでせう。八 首風便、何人でもないわれ。変。 と、その八百風が、毎日々を振く と、その八百風が、毎日々を振く

始めの大概兵式な勝ばす

小さな手荷物を一つ二つ描てゐるにかりで内一名の蜉蝣は高熱に浮かされてゐ

締女子のみで男子は渡邉比外三名のみ、内地人二十四名。

鮮人同胞三十三名で

ものは少ないので大

一時三十分から軍役者を贈う「書ダンサー部業問題に関し七十年後郎戦、ダンスホール東亞會商では

が横行し大連市民の和やかな動を一種事と信じて領にも、展験総分失せの松の内に継続総签「び出した、チサエさ

同家へ現れ悪所の女法

鄭桂林討伐

山脈鎖り海移脈管棒脱嶺舎に薄ちつき市の世話な受けることとなつたが上前三時二十分大速へ入水間七時四十分大速海移旅管、市役所その他多

長平丸に便乗し着のみ着の儘

海務協會に收容さる

東亞會館の

罷業解決

生花師匠宅に强盗

「警察の者だ」と様子をさぐつて

舞戻り拳銃で居直り

(日曜万)

五

支那側挑戦態度に

身に危險迫る

引率者の渡邊氏語る

南な雕るところか。「お邪魔だつた」とブイと外へ飛って喚四時三十分で散役會の決定な癖。 にギョロノー屋内を見廻した場句といったといったというというというというというというというというというというという

有力な容疑者を

る大連署選嫌、一般鬼職和夢の一隊は沙河 拘引し嚴重に取調中

懺悔ルン

##の#要素一回10番 創業十餘年日本信祭月報社 東京本郷でも北端内閣)情秀問馬日本信祭月報社 記事議書・代金一ヶ月十五銭半年八十銭一ヶ年一側五十銭(展前金)

百富

五千圓のひろひ物

頭痛ニノーシン

成病氣の處養生不相叶舊臘

秦皇島の邦

始軍陸 式兵觀 聖上陛下御馬上に 颯爽と御閲兵

やに植光燥として腫り映ゆる代館のの大観兵式はけふ気色のも

世られ奈良佛從武官最御際乗

脱海口照電學太后是念佛附近に 熱療、売木腹根以下腹海軍諸壁 が順大公使、政府等は此の中を が順大公使、政府等は此の中を 陸軍事事版の一大名画 文宮殿下、総松島殿下・開院孝歌され石田侍後武官の博先旗で株され石田侍後武官の博先旗で株 前端池湾山を継で同

遊を終らせられて玉座に御

代々木原頭の壯觀 際の縁鋭五十七機を発る江流 は光葉にみちて御前に吹む

中外に輝く皇軍の武容堂々

鞍中軍歸

東官屯に放火

「酒の店」ここで同経黨の皆様の物滿足を得まて様の店」ここで同経黨の皆様の物滿足を得まて様の

(A)

甲子蘭における全國中族

村村尾作一(16)石は黥腹外のは【濱田八日登】島根線那便都に

の包装に特別の装

京第○三千圏二本)五三五七三▲一 の高級番級は左の如くである

現像なタン

寫眞界新發明

暗室が要らぬ

双葉學院內

東中道巡查は

鞍山署で

日慰靈祭

大井正夫主

純毛糸

電話 西西五七番

Щ

洋

供百日嘎感胃止特効塗布

思い切り

一月十五日迄入塵許可 認 滿洲自動車學校業集人員 五十名 滿葉 公 滿洲自動車學校入壘湖日 一月十日

一〇三四五番

大速市北大山通十四番地

御禮大提供

運轉手養成際聽聞人派遣確實

満寮新天地に活躍せよ

單身應戰」

東中道巡查殉職

昨夜鞍山柳町に匪賊

島田多米司氏 納明

歌兵舎から登火、宇経育、北野州 時戦火した損害が六萬 (建陽電話) 昨夜九時歌勝元丁兵 常兵所と共に約五百四 (地田脈徹城に変めただ)

・特等三千圓の

當。籤。番。號

大賣出し景品の抽

エキジビション 大會開催

会 例 名

日開

壯快、噴飯、爆笑、至藝の極致 キッ

日五

内容本位と實力の

秦皇島から避難婦女子

쨏

店都都店

手縮るハー

市五届東市阪大店商業要岡富

無上≥光榮 保御用意で

三三年度のラヂオ界の一大セ

ヂオ

ションー

音器並

にレ

の優秀さは天下周

コロムビア C-85號

定價全六百五十回也

1-

優

さ

ろ 2

婦人病皮膚病神經痛

頭が働かな では早速

流御期 テンボの 流行ダンス草 結婚 用各種 早二美容-履種物 型にはまつたアイロン あきられて来ました皆さんの サロンすゞらんはアラモード のウエーザルボボに出します お上品な日本髪ト致します

新着 三福屋履物店

緞通荷揃…

營業科目 " 7 (在庫豊富)

直輸入卸商

一〇ハップ 疾症病化

著 膜 症 ドイツミン養養元 全方里· 食藥經濟藥品都

アヒムロコ

クウェット

心超へ

式

ヂォ

米國より唯今入荷しました一九三三年式コロムビ ア門料警音器でありましてラデオは上記し 一號と同品であります

À

音量は雄大にして褐色マホガニ

来ます 其の音質は清朗、 十二吋廻轉艦を有し長時間用レコードをも演奏出 めぬ逸品であります - 仕上のキャビネットはコロムビアの名を恥かし

カ、 Columbia 鋭感 推督なき最新式ラ

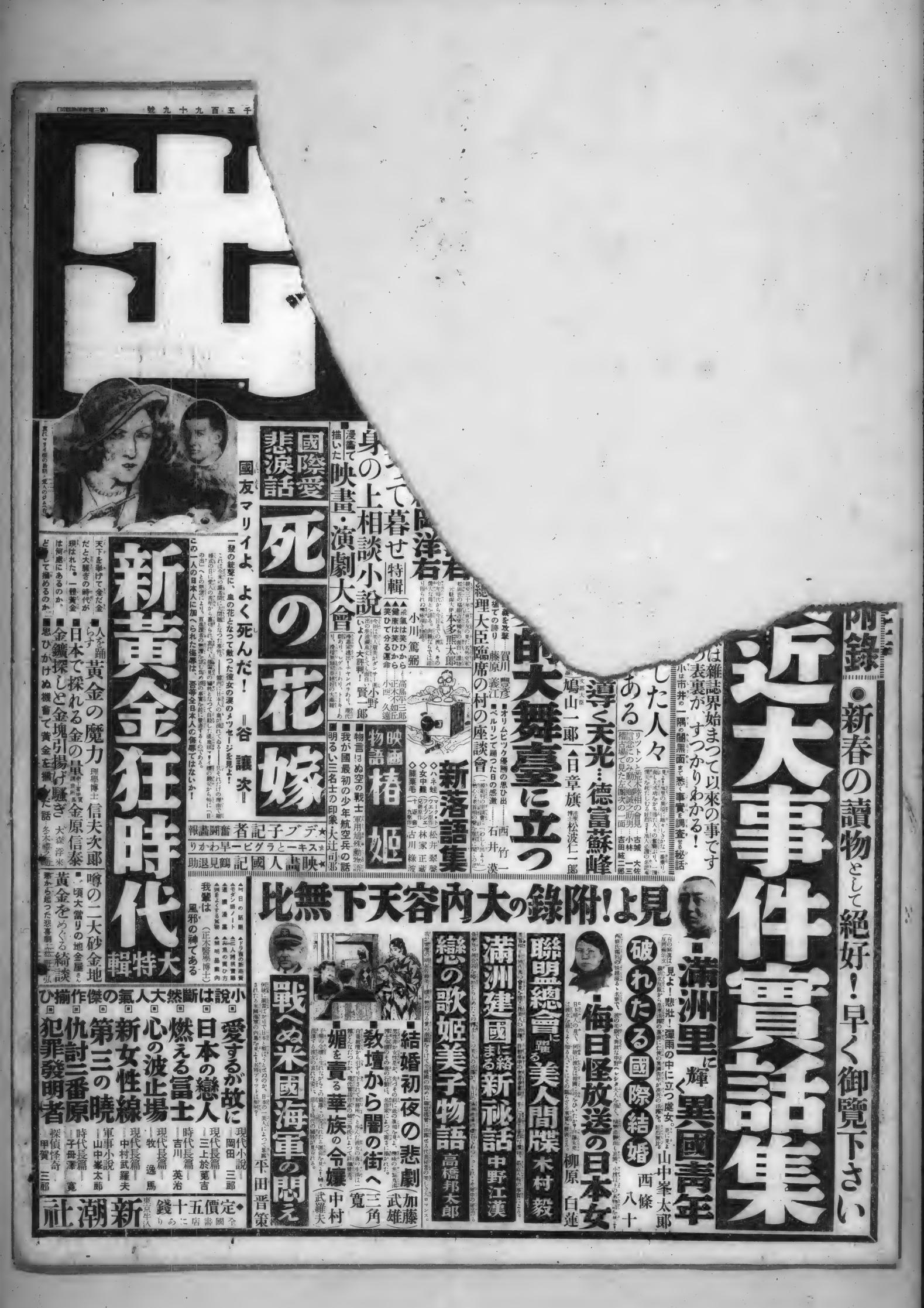


フヂオC

八一號は



ムピアラデオ蓄音器



受けて差支へない

英艦長の地方的解決調停説に



兵順な維織でしめんとするもの、如く而して水い間奇貌泳求に苦しみ抜いた彼等省民も歴史の運命が最後に部分は夢迷、瀛光騰及禽非率吸疫兵事等の緊緊を裏心骸み上離兩處軍の犬々篩談伐な驟ひ、その緩動を得て緩慢的抗日態度に出て漸沸國の治安を慶亂でんと既にその流行に着手してゐるが滿沸國の王道政治後の凍獲さとして熱視が出態度に出て漸沸國の治安を慶亂でんと既にその流行に着手してゐるが滿沸國の王道政治後の凍獲さとして熱河の海上鰻 なして反凝硝態度を採らしめ正規率 の天軍を出動、熱弾動内 に通入した反

不良兵匪の絶滅待望

石河地方に獨立機運

み日支代表者を一来得べくんば地方蘇羅虎に載き調一理すべしとの祭人。まワード氏はケーに於ける職悪なる空氣を那除し出一共ごれた職話し八島島にある英艦一同艦上に館見せしめて発息島附近一体せんと七日午後

獨立侵害には斷乎處置

田海相經過不良

では根電波響を発れれるのと摩想

昭和縣部例會

「東京八日養」養族院同成、同和 「東京八日養」養族院同成、同和 「東京八日養」養族院同成、同和

政友會の對議會方針 · 田子、木

對議會空氣 電を囲き政府提出の各議家の審議 配する研究會は十二日政府審食部 研究會の準備

貴族院の

「東京八日女」公正館に二十一日 野する憲議順屋等につき協談でお サ十六日以路壁時建築部館 が十六日以路壁時建築部館 が十六日以路壁時建築部館 が十六日以路壁時建築部館 が1、一日 公正會總會

新聞無信頭な際話に模変操ななて 会官並に小機を謀長、断村参楽副 会官並に小機を謀長、断村参楽副 鐘紡株主總會

クーリツヂ氏の

東ーバンヤ内閣は隔内不統一 キーバンヤ内閣は隔内不統一 着州車で撤任した開東軍権四課 竹田課長挨拶 元獨首相逝去





ペントウド球使用

優秀ラヂオ提供 然! 噴々

帯望ニュースはラヂオから

後道路は魔板車に凝

洋服 品と技術は最高級 TERM BUSHING BULLET · 丁子屋洋服店 大連 連鎖術銀座議





高唱

皇島 なし 大津の觀兵式

後山海關、秦 方面も移動。武を原行した、時局極緊握さる將一作に關し聽点が即時有效なる手段」な自海關、秦、界宮局面上で龐大なる薩軍始緩兵。は七日哪龍事務局に對し由海關事。、ある集代を登

出海相遂に辭任す

後任は大角大將に內定

記者團視察

通告文內容

た掛げデモに入つたが管窓に防止を決議し、次いで提出スローガン

排日取締要求

干液市配食で山海剛県作鞭役駅谷中心となり各會代表一千名は六日の一十名は六日 七日教』支那軍の前線移駐 對日絶交と宣戰 を執るべきことを訴べた左の 通常文を提出した 通常文を提出した 地點な古典し新くで日本は 地點な古典し新くで日本は

全滿各地特約電氣會安東、鞍山、各支店 南滿洲電氣株式會社



























多門師團長以下 仙臺に凱旋

市民の爆發的歡呼

農產物檢查機關 **滿鐵商工課で研究**

滿鐵現業新採用

る外、熱神省内を通過して、

自動戦を力設して、

の左に(単位版作業表)七年 百萬圓

に で で が、 それな決議した 全 計日宣載 に が、 それな決議するは即ち 血来ない事

防止してるるが、勢ひの動く所、

脱清が結核に利くといふ

勝甲献ザイタミンA 中の最高概 治はザイタミンA 中の最高概

ら財産を飲着はこの千分の一に過ぎない。だ

みな機能したもので、原料と ツセンスたのデイタミンAの

リンンに比べると使

見易

治と油肝鱈

堤次官歡迎宴

総館委鼠(名 委員の他

のは戦症の處極態と言ったが適 のは戦症の處極態と言ったが適 のは戦症の處極態と言ったが適 結核の際は日本にも外間に

ちの間に治つて仕舞つてゐるので の治力旺盛であったため本人の畑 の治力旺盛であったため本人の畑 を頼み、属くれる影視の影響に座 加はつただけで成立するものでな かはつただけで成立するものでな がある。 を動の心足が一大勝風となるの だから 解釈教の能財として を有み、編々れる能財の解財として を有み、編々れる能財の解財として 神を刺むだ懸然たる痕跡を襲見す れる人の観察診断をして肚早期に なる人の観察診断をして肚早期に 治り易い方である。その證據に七はない、むしろ慢性病のなかでは

総なるものも少くない。 とは賦設出来ない。 とは賦設出来ない。 とは賦設出来ない。 とは賦設出来ない。 さしなければなられ、粉間肝治が に及ぼす作用とはどんなものかと しからば結核患者の美質素

Aた合有:

五職といふとどうかすると財 日いではないか、文理研グインではないか、大きなのだから動

順見對政 式一具家



電話八二五番 三河町(田広場や) 12 月 歩 二一町狭若市連大 (前秋 医 男 岩) 3 科 歯 森 藤

貸出勉强・保管確實

开上醫院 汉 尿 器 義

町病 明報不

自然的解消の

●要は人物が第一位で展開は第一 を同機して層る之等が部の取扱やのため脚を備ましつ、あるか

ひの知さも大に敗良の必要わり

短き離離の漢に赤勢ある軍の 解的の人物が

られんこと

我るに魅み、粉米試験的で

将来は織官部局に

用館の平易なる採用方法に改め

概要整と指令せずるため同列戦で 動資廠在の歌記で同行した、出野 が前に八田副連載に終る が同じ、出野 を前に八田副連載に終る を前に八田副連載に終る も知れない も知れない も知れない も知れない 賣物なし

自分の病氣は★

七日の旅順市會

郵務管理局

は今後の配売に残されてあるが、 は今後の配売に残されてあるが、 が実現に向って飲か 工様でも終式の如何 工様でも終式の如何

心調査を進めて、高級の

市長問題決せす

輝かしき帝都入り

直ちに仙臺に向よ

曜日の株況

とは、駅棚はに於ける価値の返抗でもは、駅棚はに於ける価値の返抗であります。価値の返抗がと申しますと、小へてあるところの網底に置する反と、小の裏みによって人類が自然に備と、人間が記載によって人類が自然に備と、人間は記載に乗する反と、人間は記載に乗するのは、人間は記載に乗するのは、人間は記載に乗するのは、人間は

1 のである。 牛島學士の實験

V 御金考

Δ

佐藤全郎 醫情博士 三三一町間公西市連大(今文文集委前門正面公矢中) 借力五八四部を

自分で治るやうに 女出來でゐる の抵抗力をうまく 利用して病氣を癒す ◇肺結核などにも應用される る作用なることを説明し、メチニーすっしかし人権の抵抗力といるもの単独を表現し、又リーマル氏は一合があります。その際にあっての多場である場合となるのであります。その際にあたら解えることを説明してゐる場合となるのであります。 見ていかなる網網を描すに に煙をといっても種々ある。牛肉 といふの外はない。しかし年一種 といふの外はない。しかし年一種 をいふの外はない。たが、それらに紫鬱といっても様々ある。半版といっても様々ある。半版 なことが何より祝心である。 なことが何より祝かであるから、何よりもまづ適當な 人間の抵抗が検謝 **榮養療** 送は結核治療の根幹 療病上の新しい見解 ◇ 中である。現在機類のサイメミ しのは単化製研究所の高機型製制 十の数別研究された世界が影響製 大力をして要素に認められてある。 である。現在機類のサイメミ いまである。現在機類のサイメミ 有するがおで、若し純純のガイタ い識である。 をいるないであります。 なの総系機働に動する拡減力がグラスの総系機働に動する拡減力がグラスの総系機働に動する拡減力がグラスのでありません。 一工來 郷納機は非常に触り好

日班河敷に於一送のてき

不逞團を掃蕩

匪賊移動警戒

滿鐵電氣工長 狙撃されて戦死 穆稜支線電線修理中

五日の慶祝大會に於て 仏花江の大鐵橋 傾斜して危險

全滿中等學校

アイスホッケ

軍司令部に謝電

上河縣官民より

東支の松花江大郷樹は昨年夏の大 に、佐つて東支藤道は取り歌す された、紫緑水でハルビン野岸より二番田の 横郷流はれ上流に向い約れ種の横 う手配したが横脚の薄張工事は目 時半撫順中が大して懸意感音を練じたが滅水 下結水中なるため容易ならずこの ら際始、瞬後完全なる修理をなさざるうちに ま、明年の解水耕に入るときは別 質の大様形 か これた、紫緑水したのま、となつてるた、と 車の銀橋道楽は不可能になるに非 遥長戦とない。

東支鐵路で頗る憂慮

の健闘

工専ラガー

主國高專大會を觀る

戦勇士の遺骨が

(可能物便銀龍三葉)

杜軍を爆撃

日鮮滿人の

八見部隊が七日夜に

臭家荒に建設

し八日 解特他二名勝順な申込み同 し八日 解特他二名勝順な申込み同 し八日 解特他二名勝順な申込み同 したの噂高く共の都下の一部 に勝順な申込みで來た、討伐のた 順の激ありとのことであるが に関いている。 に関いなる。 に関いている。 に関いて、 に関いて、 にしている。 にしている。 にして、 にして、 にして、 にして、 にして、 にして、 にして、

王德林逃亡

歸順申込み

の端緒

wを飲みし発順氏数に成することを を飲みし発順氏数に成することを なり三十日間の

二階を天下に

曉の怪奇

ツ領事館の

ルピン

米全國民服喪

遺骨原除へ

の園支部長に **加國人が就任**

主盟酒井榮藏氏東上

女樂

常務等の内臓が二葉町ビル ス教授能器機 而城來問題五章團将

歐社交ダンス教授 粧化

京電話】新京職策城子

もこの順能

鐵道自殺

小學校訓導の

病消得 生徒募集縣交換人工

英學

(酸素吸入) 電話六六〇六番





ブラオンギン

防に絶對權威

八相ご黒ソフトから

見のピスト

生花師匠宅の

好状がつけて

子宮收縮作用を以て受きすこと

の目的を建する確實の

學研究所

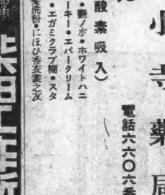
東迅速に制局け中じます の簡單の御食事 の簡単の御食事

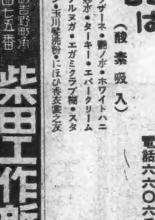
連特約店 店機能 華井

池田小兒科

に良いのの概念の音楽

市但







惜別宴

各地で擧行さる

れないやうに吃いた

慢性痼疾な

頭痛・ノーシン

信濃町市場前

敵の塹壕内に突入 間一髪わが軍の危急を救つた

襲はれ殉職

滿鐵派遣員

戰死勇士に香

葬儀委員等感

教員失綜事件 依然手懸りなし

ますく、迷宮に入る

職造に 着手

なくなってゐる此頃だつ

T語は突然なんだけどれった。 解がなり調だった。

君が代本舗

五四二

液粉新製製製

本品の大特長

高右大尉退院

現代第一の

思はず見惚れる 髪の化粧は 君が代から

枚送るり

大 連 」 QAX

黑髪の色艶 美しいお髪

陽春は若やぐ

海と空と回